

なかの 区議会だより

No. 242 平成27年(2015年)11月17日 編集・発行/中野区議会

〒164-8501 中野区中野4-8-1
 (区議会事務局) 電話3228-5585 FAX3228-5693
 (中野区大代表) 電話3389-1111
 Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp
 ホームページ http://kugikai-nakano.jp/

2015 東北復興大祭典なかの



第3回 定例会

平成26年度決算を認定

区議会は第3回定例会で、平成26年度決算5件を認定しました。また、「中野区立障害児通所支援施設条例の一部を改正する条例」など区長提出10議案、議員提出3議案を可決しました。

第3回定例会は9月10日から10月16日まで開かれました。9月10日から3日間、21人の議員が区政課題について、一般質問を行いました。この定例会では、平成26年度中野区一般会計など、5会計の決算の認定のほか、「中野区立障害児通所支援施設条例の一部を改正する条例」や妊娠・出産・子育てのトータルケア事業を拡充するための経費などを計

主な掲載記事

区政をただす	2～5面
決算を問う	6～9面
決算に対する各党派の見解	10面
可決した議案	11面
可決した意見書	11面
陳情の審議結果	12面

決算審議の状況

平成26年度の一般会計、用地特別会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計に付託されました。決算特別委員会では、はじめに、20人の議員が決算全体の総括質疑を行った後、総務、区民、厚生、建設、子ども文教の5つの分科会

で、分野ごとに審査を行いました。10月5日の本会議では、委員会での審査経過を報告した後、採決を行い、一般会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計に付託されました。

一般会計決算の認定について

賛成討論
加藤 たくま (自民)

一般会計、用地特別会計決算の認定について
賛成討論
石坂 わたる (無所属)

賛成討論
南 かつひこ (公明)

一般会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計決算の認定について
反対討論
浦野 さとみ (共産)

平成26年度 各会計決算額

(対前年度伸び率)

■一般会計		
歳入	1,259億6,594万3,999円	(7.8%)
歳出	1,210億1,839万1,979円	(6.2%)
■用地特別会計		
歳入	129億5,491万9,768円	(97.2%)
歳出	129億5,491万9,768円	(97.2%)
■国民健康保険事業特別会計		
歳入	336億3,391万0,835円	(0.5%)
歳出	332億0,061万7,693円	(0.4%)
■後期高齢者医療特別会計		
歳入	63億5,510万3,483円	(6.6%)
歳出	63億1,854万7,183円	(6.8%)
■介護保険特別会計		
歳入	208億0,903万1,369円	(4.2%)
歳出	205億8,464万3,668円	(3.9%)

第3回例会 第3回例会

区政をただす

一般質問

新体育館の整備にあたり

閉鎖期間短縮の工夫を図れ

自由民主党議員団

内川 和久



区のスケジュールによると、新体育館建て替えの間に、1年間の閉鎖期間が生じる。スポーツ気運の高まりや利用者の不便解消の点からも、閉鎖期間短縮の工夫が必要では。

①中野駅西側南北通路と橋上駅舎の設計行程延伸の報告があったが、2020年東京オリンピック・パラリンピックに合わせた事業の着実な推進を求める。区の見解は。②

④中野消防団第5分団庫設置の今後の見通しはどうか。⑤ JRには2020年までの西側改札と南北通路の開設を強く申し入れており、最優先課題として取り組んでいく。⑥国や都に対する補助申請の主体は区であり、引き続き適切に関与していく。⑦高齢者会館機能は近隣に確保したいが、場所については検討中である。⑧産業振興センターの敷地の一部を分団本部として使用許可する方針に変更はなく、中野消防署と連携し適切に対応していく。



中野総合病院の新病院建設の進捗状況を問う

旧中野中学校跡地への新病院建設の進捗状況はどうか。

⑤ 地域医療に貢献している中野総合病院の建て替えには協力する考えであり、具体的な計画の提案があれば、支援方法を総合的に判断する。

平和の森公園再整備と

新体育館建設を問う

日本共産党議員団

長沢 和彦



①平和の森公園の周辺には平和の森小学校や哲学堂公園等があり、これらの条件を生かして防災救護施設の整備や備蓄物資の保管など総合的に検討すべきである。公園に体育館を設置すると避難面積が潰され、防火樹林の伐採で公園の防災機能は大きく喪失するのではないか。②現在の平和の森公園は、区民・区議会・区による長年にわたる中野刑務所廃止・跡地解放運動により整備されたものであり、行政の都合だけによる利用計画の変更は改めるべきでは。

①区とまちづくり中野21の所有地は新たな整備の誘導の中で最大限活用し、事業の中で新区役所整備の財源を確保していく。まちづくり中野21の土地のあり方は議論される。②再整備と資金調達。③そのまますま民間事業者の運営となる。

①体育館を設置しても、避難計画人口に対し広域避難場所として有効な面積は確保できる。帰宅困難者の一時滞在施設、警察・消防・災害ボランティア等の活動拠点など、防災機能の向上が可能と考える。②公園の再整備は新たな機能も付加しながら、従来の利用計画を充実させていくもので、長い区民運動の歴史を継承したものと考える。

2014年度決算と財政運営を問う

2014年度の一一般会計決算では区政史上最大の実質収支額約44億円の赤字となった。区は財政非常事態だと区民サービスを削減してきたが、予算で財政難を強調し、決算では基金に積み増しを行う状況がはつきりしてきた。区民犠牲の上に成り立たせてきた財政運営の実態だが、これが区の標榜する財務規律なのか。

①区とまちづくり中野21の関与を問う

2008年第3回定例会で議決された議案「サンプラザ地区に係るまちづくり整備の方針について」では、「区は株式会社まちづくり中野21に将来にわたって同社の所有地を保有させ、中野駅周辺のまちづくりをけん引させるものとする」とされていたが、区とまちづくり中野21は、①区役所・サンプラザ地区再整備計画が定まった後はどうしていくのか。②再整備費用はどのようになるのか。③再整備終了後はどのようになるのか。

2014年度決算と財政運営を問う

次代を担う子どもたちの学力・体力の向上を推進せよ

民主党議員団

酒井 たくや



①習熟度に応じた指導の充実のため、学力向上アシスタントを増員すべきではないか。②学力向上アシスタントの身分を臨時職員から非常勤職員にするなど、継続して安定的指導が行えるよう任用方法を見直すべきでは。③危機的状況にある子どもたちの体力低下問題に取り組むには、所管を超えたプロジェクトチームを作るべきではないか。

①運営委員会のパソコン等が更新時期であるが、経費を捻出するのが難しい状況である。対応可能な予算措置を考えるべきでは。②事務局員の業務量が当初の想定より増加している。業務の見直しを行い負担の軽減を行うべきでは。

①効果的な活用方法について情報提供などを行い、指導の質の向上を目指す。②配置している人材全体の状況を踏まえ検討している。③教育課題と認識し、各部署が連携し取り組みを進めている。

①委託内容に応じた経費を適正に見積もっている。②今年度、臨時職員の経費等の増額を行ったが、今後も運営委員会の声も踏まえ取り組んでいく。

子どもたちをインターネットの危険から守る取り組みを

教育委員会が行った調査では、フィルタリングを行っている、と回答した小中学生は5割に満たず、また、6割が家庭内での携帯電話の使い方に関するルールがない、と回答している。

①委託内容に応じた経費を適正に見積もっている。②今年度、臨時職員の経費等の増額を行ったが、今後も運営委員会の声も踏まえ取り組んでいく。

中杉通りと補助133号線の整備とまちづくりを問う

公明党議員団

久保 りか



今後整備される道路と現道とに囲まれたエリアについて、用途地域の変更やまちづくりの課題を地区計画などによって区が誘導して解決することができると。また、歩行者優先時間を設けるなど、誰もが安心して歩いて暮らせる道づくりを推進すべきでは。

①早期の全面開園に向けて、これまでも東京都に要望してきており、今後も引き続き強く働きかけていく。②仮に未開園部分を活用して、屋外スポーツ施設を整備する

①モデル実施を行っていた目黒区では、区費で非常勤教員を配置している。状況に応じた教員配置のあり方も検討しておく必要があるのでは。②今回の特別支援教室の導入を、発達障害の理解促進の機会と捉え、積極的に説明会などの取り組みを進めるべきでは。

①モデル実施を行っていた目黒区では、区費で非常勤教員を配置している。状況に応じた教員配置のあり方も検討しておく必要があるのでは。②今回の特別支援教室の導入を、発達障害の理解促進の機会と捉え、積極的に説明会などの取り組みを進めるべきでは。

①モデル実施を行っていた目黒区では、区費で非常勤教員を配置している。状況に応じた教員配置のあり方も検討しておく必要があるのでは。②今回の特別支援教室の導入を、発達障害の理解促進の機会と捉え、積極的に説明会などの取り組みを進めるべきでは。

①モデル実施を行っていた目黒区では、区費で非常勤教員を配置している。状況に応じた教員配置のあり方も検討しておく必要があるのでは。②今回の特別支援教室の導入を、発達障害の理解促進の機会と捉え、積極的に説明会などの取り組みを進めるべきでは。

①モデル実施を行っていた目黒区では、区費で非常勤教員を配置している。状況に応じた教員配置のあり方も検討しておく必要があるのでは。②今回の特別支援教室の導入を、発達障害の理解促進の機会と捉え、積極的に説明会などの取り組みを進めるべきでは。

①モデル実施を行っていた目黒区では、区費で非常勤教員を配置している。状況に応じた教員配置のあり方も検討しておく必要があるのでは。②今回の特別支援教室の導入を、発達障害の理解促進の機会と捉え、積極的に説明会などの取り組みを進めるべきでは。



中野駅周辺再開発事業に 明確な目標を設定せよ

自由民主党議員団 小杉 良輔



区は、検討を進めているグローバル戦略の中で将来の都市像として、大変意欲的な目標を掲げていると聞いている。再開発事業が終わったところで、就業人口はどのくらい増えるの見込んでいるのか。

区長 不妊治療を受ける方が年々増えている状況は認識している。他自治体での政策効果や事業の実施状況を勘案し、不妊治療へのかかりについて研究していきたい。

第三中学校と第十中学校の統合新校に図書館を併設せよ

特定不妊治療助成を実施せよ
23区で最も出生率の低い中野区として区独自の特定不妊

公共施設がある。統合新校の改築にあたっては、こうした施設を合わせて整備することも考えられる。地域に個性ある図書館として、多くの洋書を集集・提供し、第三中学校の国際理解教育の伝統を引き継ぐ統合新校の教育活動と連携させ、国際感覚を持ち、世界で活躍する人材を育てることになると考えるが見解は。

教育長 統合新校の改築にあたっては、提案の趣旨を含め検討し、図書館など公共施設の併設により、地域に開かれた学校とすることで、学校教育に寄与する施設としたいと考えている。

養成講座での、認知症カフェを行う団体の活動紹介など、地域の担い手をつくる取り組みをさらに検討していきたい。

薬の飲み残り対策による 医療費の適正化を図れ

公明党議員団 小林 秀明



地域包括ケアシステムについて、①在宅医療薬支援事業のモデル地区となった中野区において、訪問薬剤師による薬剤管理指導の取り組みや、薬剤師会と連携した薬の飲み残り対策を強化するべきでは。

②後期高齢者医療保険料のコンビニエンスストアでの納付をスタートさせてはどうか。

区長 ①薬剤管理指導については「在宅医療介護連携推進協議会」において検討している。また、薬の飲み残り対策については薬局で取り組まれている。②利便性向上のため、コンビニでの収納ができるようにしたい。

介護家族の孤立を防ぐ役割を持つ「認知症カフェ」は、認知症施策の要の一つである。①区が進めるライフサポート関連の施策として、認知症カフェの誘致を後押ししたり、開設の費用負担を軽減したりするような施策を講じるべきでは。②区が養成する「認知症サポーター」が、認知症カフェを拠点として活動できる仕組みを作ってはどうか。

区長 ①利子補給率を優遇する制度や、金利の一部を補助する制度の対象となる可能性は大きい。②サポーター

区民による沼袋駅周辺地区の まちづくりを

日本共産党議員団 小杉 一男



地区まちづくり条例では、①区民等が主体的に参加する身近な地区のまちづくりに手続きを定め、区、区民等の協働によるまちづくりを推進することを目的としている。このような観点から、地区まちづくり構想の登録について、改めてそのあり方を検討すべきではないか。②西武新宿線沿線まちづくりの中で、沼袋駅周辺の取り組みは初めての事例となり、今後大きな影響を与える。沼袋駅周辺地区まちづくり検討会のように、粘り強く議論を重ねる貴重な経験を生かしていくことが必要である。住民からの意見聴取と合意づくりの見直しは。

区長 ①提出された地区まちづくり構想については、範囲が幅広く、まち全体を対象とするもので、要件を満たすことも、確認することも難しい状況であるため登録には

至っていない。②まちづくり整備方針(案)に示しているとおり、エリアごとに課題を整理するなど、区の基本方針を作成し、地域の意見も聞きながら、東京都や西武鉄道と調整していく。

平和の森公園再整備計画は
白紙撤回せよ

6月の総務委員会で「平和の森公園の再整備及び新体育館の建設について」の報告がされた。平和の森公園の再整備にあたり、現在区民に自由に開放された草地広場の意義をどう考えるのか。この公園の都市公園法に基づく種別は「地区公園」であり、今回の計画は現在ある公園の位置づけ自体を変えてしまう。今回の計画は白紙撤回し、区民参加で再検討すべきでは。

区長 草地広場は、平和の森公園の基本計画策定の段階からレクリエーション機能や快適な環境の確保面から、家族単位でも楽しめる芝生の多目的広場、そして災害時には多くの区民が避難できるスペースとして確保したものである。今後も草地広場の特性は維持していきたい。

中野区の空の安全を守れ
国土交通省は、首都圏の国際競争力強化等を目的に、羽田空港を機能強化し、増便するための飛行経路の見直し案を示している。区として、国土交通省や東京都に対し、中野区上空を飛ぶ空路の変更の中止を求めている。

区長 羽田空港の機能強化案については、国に対し飛行ルート設定の理由、騒音・落下物等にかかる情報を丁寧に説明すること等について要請している。今後も必要があれば国等に対し、区として要望、要請していく考えだが、飛行ルート変更の中止を求めなければならないと認識している。

区長 語り部の高齢化により全校へ毎年派遣することには難しいが、新たな語り部の発掘や、資料映像の提供を進めていきたい。

中野区議会は、虚礼等の廃止を決議しています

贈らない 求めない 受け取らない

《虚礼等廃止の主な事項》

- 時候の挨拶状の送付
- 中元、歳暮等の贈答
- 慶事、弔事についての廃止事項
 - ① 祝儀、香典、供花の贈与
 - ② 祝電、弔電等の発送
- 病気等の見舞いにおける金品等の贈与
- 新聞、雑誌、名簿、掲示板等への広告
- 各種行事、各種団体に対する寄付・カンパ、祝儀、祝電、金品等の贈与等

拡大する格差社会への 施策を問う

民主党議員団 ひやま 隆



①政府により戦後最大の生活扶助基準引き下げが実施されたが、区において影響を受けた生活保護以外の制度や人数はどの程度か。②引き下げにより区民生活も影響を受ける恐れがあるが、区は、拡大する格差社会についてどのよう把握し、対策しているか。

区長 ①就学援助、学童クラブおやつ代など33事務に影響があり、平成27年度に影響を受ける見込み人数は、就学援助で200人であるが、総数は把握できない状況である。②生活保護受給世帯の増加傾向を把握しており、区は、中野就職サポートなど就労支援事業を行ってきた。また、平成27年4月の生活困窮者自立支援法施行に伴い、生活保護受給前の生活困窮者にも支援を開始した。

改正介護保険法施行に伴う対応を問う
①改正介護保険法の施行により、従来、国が担っていた要支援1、要支援2の訪問介護、通所介護サービスが地方自治体の担う地域支援事業に移行となったが、対象者数はどの程度か。②認知症ケアなど専門性が必要な介護職員をどう担保していくのか。③移行後は、これまでの国の水準よりも高いレベルの事業を実施するべきであるが、どう考えているか。

区長 ①介護予防訪問介護、通所介護サービスの利用者数は、平成26年度末で要支援1が1126人、要支援2が634人であった。②サービス提供が想定される介護事業者への認知症対応力向上のための研修は、今後も実施する予定である。また、今後求められる多様な担い手についても、認知症を含め必要研修を行っていく予定である。③多様な主体による事業展開のための支援策を検討し、その中で、中野らしい特色を研究していきたい。

区議会だよりへの ご要望などは、 区議会事務局まで

TEL 04-8801-1141 中野区中野4-8-1

電話 04-8801-5000 FAX 04-8801-5003

EMAIL kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp

私道管理に区の関与を可能とする新条例を検討せよ

自由民主党議員団 市川 みのる



区内には、公共的な役割を担う私道が数多くある。その維持管理は所有者が行うことが原則で、権利者全員の承諾が得られない等の理由で工事等が行えないこともある。新たに私道を指定する際には、所有者の許可を必要としない旨事前に同意を求めると、私道管理に区の関与を強める条例を検討すべきでは。

区長 建築基準法で新たに指定される道路は、特定個人の建築を目的に築造されるものであり、道路から利益を得る者が私有財産として主体的に管理すべきものと考えている。既存道路についても同様となるが、関係権利者間の合意形成が必要とされる助言は、今後も積極的に行う。

千光前通り沿道と中野二丁目再開発を一体的に推進せよ

①再開発の現状と今後の予定は。②再開発事業と、隣接地区・千光前通り沿道地区のまちづくりを行う必要性をどう考えているか。③千光前通りは拡幅すべきではないか。

④地区計画等の事業手法を活用して、隣接地区から順次着手するのが有効ではないか。

①土地区画整理事業は平成27年度末までに、市街地再開発事業は28年度に事業化の予定である。その後、東京都住宅供給公社の建て替えや再開発ビルの建設に着手する。②再開発を着実に進めるとともに、隣接地区や千光前通り沿道地区のまちづくりを進める必要があると認識している。③すでに整備済みで、今後さらに拡幅することには困難である。④地域の状況や意向等を適切に踏まえ、可能なところから順次進めたい。

健康寿命を伸ばすためのインセンティブを検討せよ

公明党議員団 甲田 ちづる



区は委員会でスマートウェルネスコミュニティ協議会に参加するとの報告を行ったが、①参加を通じて、区民の健康増進のためどのような施策を作っていくのか。②協議会の議論を参考に、魅力的かつ効果的なインセンティブのあり方を検討し、無関心層が関心を持つわかりやすい形のポイント制度を創設してはどうか。

妊娠・出産・子育てトータルケア事業は効果的な支援を

区では都の補助事業を活用し面談に来た妊婦にインセンティブとしてギフト券を配布するが、施策の根本的な意義を踏まえ、産後ケア事業の自己負担など実際の支援に使えるよう随時改善すべきでは。

子育て支援という事業趣旨を踏まえ、産後ケア事業や各種子育てサービスにも利用可能とする予定である。

②健康づくり無関心層への働きかけも考慮し、今後、協議会の検討を踏まえ、ポイント制度やICTの活用なども視野に入れた、健康寿命を延ばすためのインセンティブについて研究していく。

新体育館に平和資料室併設を

平和の森公園に新体育館を建てるのであれば、貴重な史料である平和資料展示が日常的に区民の目に触れるように、平和資料室を併設すべきでは。

区長 区民が、平和の大切さ、尊さを身近に感じることができる啓発機能を備えるよう、今後策定する整備基本構想の中で検討していきたい。

自転車保険の創設を検討せよ

兵庫県では、全国で初の自転車損害賠償保険加入を条例で義務付け、条例の施行に当たり県民が割安で加入できる「ひょうごけんみん自転車保険」を創設した。区としても加入義務付けの条例化はできないまでも、区民のための自転車保険を創設してはどうか。

平成26年度決算を問う

自由民主党議員団 伊藤 正信



平成26年度決算はアベノミクスによる景気回復の影響を受け、健全な決算であったと評価しているが、特別区税及び特別区交付金は前年度に比べ45億円増の682億円となり、過去最高額となった。一般財源が大幅に伸びたことをどのように捉えているか。

区長 国の経済政策による景気回復の影響の他、収納率向上対策の結果も要因の一つと考えるが、特別区税や特別区交付金は景気の影響を受けやすく、税制改正による法人住民税の一部国有化など今後の歳入状況は楽観できない。

空き家対策を進めよ

①空き家の情報提供について、町会に協力してもらうよう取り組んでは。②空き家対策特別措置法第6条にある計画の策定と同法第7条にある協議会設置の進捗状況は。

区長 ①町会・自治会の協力が重要と考えている。②現在、国の基本指針などを踏まえ区の取組方針を取りまとめており、空き家対策計画

豪雨災害に強いまち・中野を目指せ

自由民主党議員団 加藤 たくま



内閣府のプロジェクトの豪雨・竜巻予測技術の研究では、最先端技術を用いた水災害予測情報を防災無線、SNS等を介して住民に通知する社会実験を行う。予算不要でできるこの実験に参画してはどうか。また、豪雨災害に有効である、タイムライン(防災行動計画)を策定してはどうか。

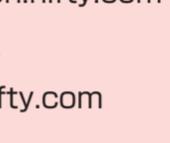
区長 豪雨・水災害予測の研究及びタイムラインは、区にとって有益であり、参画・策定に向けて検討したい。

大和町・弥生町地区の木密不燃化特区への支援を

避難道路沿道の住宅が建て替わると、その後背地は木造住宅が密集したまま残ってしまう街区も存在する。沿道と後背地の住宅を共同化できる

区立小・中学校再編による統合後の跡地活用策を示せ

自由民主党議員団 若林 しげお



①6年後に跡地となる新山小学校は、災害時は重要な避難場所となる。借地を含む学校が跡地になった際に手放すことがないよう、国庫補助金や都市計画交付金を財源とした区の取得も可能と考える。

区長 ①取得の必要性や財源確保の見直しなどを総合的に判断しつつ、活用方法を検討したい。②10年間に生じる跡地は、10か年計画で活用方法を示していきたい。

子ども体力向上を踏まえた基本構想・10か年計画改定を

①年間を通して利用者の少ない中小公園を、キャッチボール程度ができる公園として再生すべきである。計画に位置付けては。②募集人員に満たない「海での体験事業」は、回数や場所の選択肢を増やすなど大幅な改善が必要では。③臨海学園の復活が遅れるほど思い出づくりがでない子どもが増える。「臨海学園復活」を強く要望する。校長会等での検討はどうなったのか。

区議会各会派のEメールアドレス

- 自由民主党議員団 jimintou.nakanokugikai@mbn.nifty.com
- 公明党議員団 kugidan@nakano-komei.net
- 日本共産党議員団 jcp.nakanokugidan@mbn.nifty.com
- 民主党議員団 n.minshu@mbr.nifty.com



教育委員会のあり方を問う

無所属 むとう 有子



①定例会閉会後に行われていた傍聴者発言は、教育委員に自由な意見を伝える貴重な場であったが今年4月より廃止された。復活しては。②区立学校教科書採択は、採択の前日まで非公開だが、選定調査委員会の報告を受ける段階から公開の場で採択協議を行う区が5区ある。採択の透明性を高めるため中野区も公開

東京オリンピック・パラリンピックの有効活用を

無所属 近藤 さえ子



都はオリンピック・パラリンピックを機会として、東京都人権施策推進指針を15年ぶりに見直した。虐待やいじめ、職場でのハラスメント、誹謗中傷など私たちの生活にさまざまな人権問題がある中、区も人権施策を推進すべきでは。区長 オリンピック・パラリンピック開催を契機として、多文化共生社会の形成が

管理職の再任用制度の見直しと改善を

無所属 いながき じゅん子



今年4月1日現在で他区では再任用管理職がゼロの区もある中、中野区は部長級で35・7%にのぼる。①中野区では今後数年間で退職を迎える管理職が10名を超えるが、この割合はさらに増える。その場合、組織の活性化を阻み、硬直化を招くことにつながるのか。②管理職を再任用する場合、今後は短時間勤務

学校卒業後の発達障がい者や高次脳機能障がい者の支援を

無所属 石坂 わたる



発達障がい者等の専門相談後の受け入れ先に課題がある。区内唯一の地域生活支援センター「せせらぎ」では多様な個別のニーズ対応が難しいが、居場所等をどう確保するのか。区長 都の支援機関等との連携のほか、高次脳機能障がい当事者や家族の活動支援を開始しており、その状況を踏まえ今後の支援を検討する。

乳幼児親子の居場所を確保せよ

無所属 小宮山 たかし



①10か年計画(第2次)で、児童館はU18プラザ9館とキッズ・プラザに再編するとしているが、子どもの数が増加傾向にある今、U18プラザの数と配置を改めて見直すべきではないか。②とりわけ、南北に分断されがちな区の要とも言える中野駅周辺には、児童館やU18プラザはなく、それに代わる機能を果たす場

生活保護ホットラインを導入せよ

無所属 渡辺 たけし



生活保護ホットラインを導入しているすべての自治体で不正受給者摘発の効果が上がっている。支払う必要がない税金の流出を阻止できるかもしれない。区として、導入をどのように考えているか。区長 取り組みの効果が認められる自治体もあり、今後、効果も含め様々な要素を勘案し検討していく。

衛生的なまちを目指し、ネズミ対策を推進せよ

無所属 内野 大三郎



中野駅南口の千光前通りでは、ネズミが車にひかれていくことが度々あり、線路側の街路樹の根元にネズミ穴が多数確認できる。区の顔ともいえる道路がこのような状態では、イメージダウンにつながる。①保健所にはネズミの情報や苦情は寄せられているか。②相談に対してどのような対策を行っているのか。③千光前通りのネズミ対策はどのように行うのか。区長 ①平成26年度の相談件数は180件であった。②各家庭や事業者の自主防除が可能なため、効果的な防除方法の説明や殺そ剤等のサンプル提供、さらには、駆除や穴を塞ぐ工事を行う専門業者を案内している。③現場を早急に調査し防除策を講じたい。

新しい介護予防・日常生活支援総合事業を問う

無所属 細野 かよこ



①第6期中野区介護保険事業計画では緩和した基準によるサービスの整備に取り組みしているが、どう考えているのか。②利用者は来年も同じサービスを受けられるか不安を抱えている。制度改正の概要と区が描いている地域包括ケアシステムの周知について、考え方と予定は。区長 ①要支援1・2の方の介護サービスの利用実態を踏まえ、従事職員の資格要件緩和の基準やサービス内容の変更、利用定員の拡大等検討している。②制度改正でサービス移行の対象となる方は、個別にお知らせを送付する。地域包括ケアシステムの構想は、区民の参加する地域活動の場など、多くの機会を捉えて理解を広げていきたい。



中野区議会定例会(一般質問)をテレビ放送しています

中野区議会では、ジェイコム中野で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひご覧ください。

中野区議会定例会(一般質問)をインターネットでご覧いただけます

中野区議会のホームページから、定例会の一般質問をインターネットで録画配信しています。ぜひ、ご覧ください。中野区議会ホームページ URL http://kugikai-nakano.jp/

「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさまのお手元にお届けしています。また、区施設などでも手に入れることができます。ご利用ください。

【問合せ】区議会事務局 (電話 3228—5585)

平成26年度

決算を問う



総括質疑 決算特別委員会

決算特別委員会では、9月17日・18日・24日・25日の4日間、20人の議員が決算全般について、質疑を行いました。



自由民主党議員 内川 和久

平成26年度決算

形式・実質収支、単年度収支が黒字となった要因は。景気回復や納税義務者数増加、収納率向上などによる。収納率向上の取り組みは。納付確認を促す後追いは。納付確認を促す後追いは。納付確認を促す後追いは。

区立小・中学校の校庭を利用することはできないか。個々の保育施設の状況に合わせて、安全管理などに十分配慮し調整を行っている。事業者が継続できるように、さらなる助成をすべきでは。設備資金、改修助成について、使い勝手のよい支援になるよう検討していきたい。

東京都住宅供給公社住宅 中野駅前住宅建て替えについて公社の説明会日程は。年度内に実施予定と聞く。現居住者への取り組みは。準備組合と連携し相談などについて適切に対応したい。町会連合会支援 町会連合会の事務量が増加し、対応が限界に近い状況の中、機能の維持・強化のための支援を行うべきでは。連合会の声を聞きながら環境整備を進めていきたい。



公明党議員 小林 ぜんいち

平成26年度決算

財政調整基金の年度間調整を見積もる際、区は、予算編成時に基準となる一般財源額を定め、歳出をその範囲に合わせた。歳入が多い時にはその超過額について、財政調整基金や他の基金に積み立てることはあるのか。

つた場合、その収入を財源として積み立てを行っている。学校の新築・改修などの経費は、決算の状況を踏まえた上で剰余金の積み立ても考えている。

国家戦略特区制度

中野は東京西部地域に伸びる影響力を持つべき場所である。中央線沿線を軸に、経済や文化活動を繰り広げる新たな顔を区がリードして形成していく構想を持つては。中央線沿線から多摩にかけてひとつの経済圏を進展させていくことが重要と思う。職住近隣型のまちづくりを進めながら、さらに、利便性の高い中央線で結ばれている地域間の連携を模索したい。

中野は東京西部地域に伸びる影響力を持つべき場所である。中央線沿線を軸に、経済や文化活動を繰り広げる新たな顔を区がリードして形成していく構想を持つては。中央線沿線から多摩にかけてひとつの経済圏を進展させていくことが重要と思う。職住近隣型のまちづくりを進めながら、さらに、利便性の高い中央線で結ばれている地域間の連携を模索したい。

ゼロホール西館の昇降機設置

平成28年度に予定されている大規模改修にあわせ、高齢者・障害者等の移動等の円滑化の促進、バリアフリー等の観点からも小ホールの施設内に昇降機を設置しては。北側の玄関を入り、左手の1階玄関ホールから2階に至るエレベーターなら設置の可能性があると考えている。



日本共産党議員 来住 和行

再検討すべき平和の森公園への新体育館の建設

中野刑務所が平和の森となった当時の社会状況は。公園が少なく、密集地帯などを踏まえ、防災公園としての機能が優先課題だった。都議会へ11万5千余の署名を提出し、昭和47年に中野刑務所移転促進に関する請願が全会一致で採択され、50年に法務大臣から中野刑務所廃止の声明が発せられた。区民の願いが大きな運動となって、区議会、中野区、そして、区民とが一体となって勝ち取った成果だと考えるがどうか。

利用するなどの工夫をしたい。また、区民の理解を得ながら検討を進めていく考えである。廃止、削減した事業の問題 社会科見学・遠足代公費負担廃止、就学援助引き下げ、高齢者福祉センター廃止等により、1億9千万円余の財政効果があつたことだが、これらの事業は、廃止等をすべきではなかった。また、同時に行われた福祉タクシー券の所得制限による財政効果は、約865万円である。

区民の中に広がる格差拡大

当時の粘り強い区民運動の成果だったと聞いている。区民協議会がまとめた基本計画案は、本格的な区民参加により得られた成果だったと思うが、公園は、どう位置づけられていたか。防災公園としての機能を確保するための基本配置やみどりの広場を中心に樹林帯と水辺を多く配置すべきであること、平常時は、子どもが遊べる、大人の健康づくりのための軽い運動ができるなどの多目的な空間を創出すべきであることなどが記載されている。計画を白紙にし、体育館建て替えに1年のプランクが生じないよう区民参加、区議会、中野区、スポーツ団体が議論し、平和の森の歴史も踏まえ、再検討すべきでは。閉鎖期間は、他の施設を

負担と犠牲が区民に負わされ、格差が拡大し、生活保護受給者が増えているが、特に高齢者の傾向はどうなっているか。全受給者の約2・3%増に対し、高齢者世帯は、約5・6%増と高い傾向にある。特別支援教室の指導を受ける児童は、具体的にはどのような課題を持つのか。一部に特別な指導が必要な学習障害児等が対象となる。東京都特別支援教育推進計画第3次実施計画のとおり、今までと変わることなく、通級指導学級は残るのか。拠点校における通級指導は維持しながら、特別支援教室で個別の巡回指導を行う。

同基金は、当初予算において一定確保するとともに、教育施設の用地の売却等がある

同基金は、当初予算において一定確保するとともに、教育施設の用地の売却等がある

同基金は、当初予算において一定確保するとともに、教育施設の用地の売却等がある

同基金は、当初予算において一定確保するとともに、教育施設の用地の売却等がある



民主党議員団
森 たかゆき

平成26年度決算

四季の森公園の芝生はいつも養生中で、維持管理費が高額なのに使用できないのは問題である。平和の森公園のように草地化するなど、経費の抑制策を考えるべきでは。

四季の森公園は中野の顔としてにぎわいを見せており、維持管理にはこれまでと同様の経費がかかる。今後もしっかりと維持管理していきたい。

保育行政

保育事業者が保育士の確保に苦慮している現状を鑑みて、保育士宿舎借り上げ支援、いわゆる家賃補助の事業を活用してはどうか。

各保育施設の実態や他区の実施状況を調査し、政策効果について検討を進めている。園庭のない保育園は遊び場の確保に苦勞している。学校の校庭利用を考慮しては。



自由民主党議員団
高橋 かずちか

中野駅周辺地区まちづくり

ユニバーサルデザインの重要性が謳われる中、中野駅から中野二丁目地区や圃町地区への動線が直接繋がっていないが、改善できないか。

今後の具体的な施設の計画整備の中で実現していく。駅を起点とした周辺のまちづくりには回遊性の確保が重要である。駅との動線や中野二丁目五丁目へのユニバーサルデザインに配慮したアクセスを、開発事業者へ与条件として示すべきではないか。

ご指摘の点はまちづくりの整備に重要な要因であり、今後とも打ち出していきたい。

平交通問題

区内の南北交通や交通空白地区の問題への認識は。

他自治体の事例等を研究



園児の安全管理に配慮しながら、実現について学校と調整中である。

妊娠・出産・子育てトータルケア事業

全妊婦と面接して支援プランを作成することだが、心身に問題があり、すこやか福祉センターまで来られない人にはどう対応するのか。

自宅訪問を考えている。一度支援プランを作成しても、短時間で状況が変化することもあり得る。ケアのためには随時、見直しが必要と

考えるがどうか。

自殺対策

区のみさまざまな取り組みにより自殺者数は減少しているが、若年層、特に30代前半の自殺が減っていない現状について、見解を伺う。

中高年に比べ若者の自殺は減っていない。講演会のテーマや大学との連携等、若者に向けた対策を継続していく。



自由民主党議員団
木村 広一

少子化対策

中野区において、人口を維持、増加させていくためには、出生率とともに移動率でも基本目標や指標を掲げるべきと考えるがどうか。

目標を設定することについて検討していきたい。

人口ビジョンが明らかになった後に、今後の世代間の負担の公平化を図るために、長期的な財政の見通しが必要になる。持続可能な行財政運営のために、人口ビジョンにあわせた財政の見直しをどのように示していくのか。

人口データは、歳入面では納税義務者の推移、歳出面では社会保障経費の動向に大きく影響するため、人口ビジョンを踏まえて示していく。

不妊治療は結婚からの具体的な支援として最も有効な



日本共産党議員団
羽鳥 だいすけ

白鷺せせらぎ公園等の利用

白鷺せせらぎ公園の施設予約が「ないせすネット」でできないのはなぜか。

「ないせすネット」接続の有無で、施設の稼働率に違いはあるか。

接続されている施設の利用率は、中野体育館95・5%、鷲宮体育館91・2%、上高田運動施設81・6%、哲学堂運動施設82・8%、妙正寺川公園運動広場71・5%となっており、接続されていない白鷺せせらぎ公園は、31・9%で

ある。

区内交通の充実

区が3年間補助を行っていたコミュニティバス「なかのん」の運行状況と補助額は。

1日に往復51便の運行で、区の補助は、車両購入費が約3400万円、バス整備費が320万円、運行経費が3年間4500万円であった。

3年間の利用実績は、当初の予測と比べどうだったか。

1便当たり平均9・4人と予測していたが、実績は平成18年度は平均約11人、19年度約13人、20年度約14人であった。

地球温暖化対策

区は、地球温暖化を抑制するにあたってどのような数値目標を掲げているのか。

平成31年度のCO2削減目標値は78万6000トンである。

目標値は78万6000トンである。

目標値に対して、現在の達成状況は。

動物愛護

中野区も殺処分ゼロを明確に目指していくべきでは。

飼い主の責任等を区民に普及啓発し、結果として殺処分がなくなることを目指す。

愛犬・愛猫手帳には同行避難に関する記述がない。記載を考えるべきではないか。



民主党議員団
中村 延子

行政評価

外部評価委員会の評価に実効性が伴っていないとの指摘について、見解はどうか。

結果の適時把握に努め、見直しや改善は、翌年度の予算で検討中の主な取り組みの中で区民に説明していきたい。

公開ヒアリングは、土・日や夜間など、多くの区民が傍聴できる日程で開催しては。

今後とも広報を一層工夫するとともに、外部評価委員の参加を考慮し検討していく。

国際交流

自治体間の国際交流は、

区民に還元されなければならぬと考える。区の見解は。

行政間で交流の基礎作りを行った後、市民レベルの交流に結び付けていきたい。

外国人留学生の雇用について、需要と供給がうまくマッチしていない。「ぐっジョBなかの」にも東京外国人雇用サービスセンターのリンクを張るなどの対応をしては。

平和への取り組み

区内の中学校の道徳授業地区公開講座で、被爆2世の話があったが生徒の反応は。

平和や命の大切さについて、考える機会になった。

長崎市では被爆伝承の取り組みとして、青少年ピースフォーラム事業を実施している。参加を検討してはどうか。

参加者が限定されることや経費の課題もあることから、他自治体の取り組みを参考にしつつ今後検討していきたい。

動物愛護

中野区も殺処分ゼロを明確に目指していくべきでは。

飼い主の責任等を区民に普及啓発し、結果として殺処分がなくなることを目指す。

愛犬・愛猫手帳には同行避難に関する記述がない。記載を考えるべきではないか。



自由民主党議員団
伊東 しんじ

都市計画道路補助220号線

補助220号線と妙正寺川流域に都市計画決定している総合公園の重複部は、公園用地として取得後に道路整備がなされるのか。

より、関係権利者とも十分に調整しながら進めていきたい。人口推計に基づく将来分析

当該の都市計画公園は整備未着手であり事業化の予定もなく用地取得も未定で、道路整備との関係も未定である。

鉄道上部空間活用

駅直近の鉄道上部空間は、歩車分離により、歩行者動線の円滑性、安全性を担保すると同時ににぎわいや活性化を図り、歩行者の快適性と権利者の資産活用を図るべきでは。

人口減少社会では自助・共助がさらに求められるが、柱となる町会・自治会活動が疲弊し、弱体化している。人的・財政的支援を厚くし地域の活性化に努めるべきでは。



自由民主党議員団
篠 国昭

労働環境のモニタリング

指定管理者の中には、コスト重視により、適正な労働環境が確保されず、労働者の意欲が低下し、区民サービスが低下する事態も危惧される。

指定管理者へのヒアリング等により、業務の適正な履行を確保していく。

指定管理者へのヒアリング等により、業務の適正な履行を確保していく。

災害時避難行動要支援者名簿

避難所運営本部に、新しく、(仮称)避難所支援部を立ち上げる取り組みがあるが、どういった内容なのか。

避難所運営本部に、新しく、(仮称)避難所支援部を立ち上げる取り組みがあるが、どういった内容なのか。



自由民主党議員団
大内 しんじ

旧第六中学校跡地の整備

旧六中跡地の東側と南側の道路整備の進捗状況は。

旧六中跡地の東側と南側の道路整備の進捗状況は。

旧野方地域センターと区民活動センターの職員数は。

区民活動センターの今後

旧野方地域センターと区民活動センターの職員数は。



自由民主党議員団
よしの 良輔

平成26年度決算

財政的な非常事態宣言が出されていたが、平成26年度決算では実質単年度収支が黒字となっており、宣言発令の根拠は崩れているのでは。

区民が安心して住める、また、中野区に住んでみたい方が出てくるような魅力ある施策を打ち出していくための予算編成を行っていきたい。

非常事態の状況ではないが、今後のさまざまな制度改革などを考えると、経済状況等は注視が必要である。

町会支援

財政非常事態宣言中に基本構想の見直しなどを行おうとすると、さまざまな計画自体が縮小するのではないかと懸念があるが、助成金といった対応だけでよいのか。



公明党議員団
平山 英明

防災情報の伝達手段

洪水ハザードマップの配布に併せて、防災情報メールへの登録勧奨を行ったのか。

一定の想定をし、ホームページの切りかえ方法等のマニュアルを整備していきたい。

マップと一緒に配付したチラシで登録の促進を行った。その結果は。

事業の実施場所を、すこやか福祉センター管内の複数箇所と計画しているが、どのような機能の施設を想定しているのか。

区が作成した、災害時用のホームページの運用に対するガイドラインはあるのか。

育成活動のネットワークづくりの要となるにふさわしい施設を想定している。

現在策定していない。緊急事態における、さまざまな場合を想定したガイドラインを作成すべきでは。

利便性、施設の機能等を考慮すると、現在の児童館施設での実施が望ましいのでは。



公明党議員団
平山 英明

地域子育て支援拠点事業

事業の実施場所を、すこやか福祉センター管内の複数箇所と計画しているが、どのような機能の施設を想定しているのか。

育成活動のネットワークづくりの要となるにふさわしい施設を想定している。

育成活動のネットワークづくりの要となるにふさわしい施設を想定している。

子育て支援拠点事業

育成活動のネットワークづくりの要となるにふさわしい施設を想定している。



自由民主党議員団
高橋 ちあき

子ども教育施設

学制的あり方について課題として取り上げ、新しい3学期制を検討すべきでは。

学制的あり方について課題として取り上げ、新しい3学期制を検討すべきでは。

本年度実施する調査結果等を踏まえ、対応を考えた。

子ども教育施設

本年度実施する調査結果等を踏まえ、対応を考えた。



自由民主党議員団
高橋 ちあき

子ども教育施設

学制的あり方について課題として取り上げ、新しい3学期制を検討すべきでは。

学制的あり方について課題として取り上げ、新しい3学期制を検討すべきでは。

本年度実施する調査結果等を踏まえ、対応を考えた。

子ども教育施設

本年度実施する調査結果等を踏まえ、対応を考えた。



みんなでみてね
「中野区議会」キッズページ

中野区議会ホームページのキッズページでは、議会のしくみをわかりやすく説明しています。ホームページの「キッズページを見る」から見られます。どうぞご利用ください。

★中野区議会ホームページURL <http://kugikai-nakano.jp/>

河川大会に参加

第53回東京河川改修促進連盟の総会及び促進大会が、8月6日、調布市グリーンホールで開催されました。

この大会は、安全で水害のない水と緑豊かな潤いあふれる生活環境を創るために、河川改修の早期完遂と内水対策の早期実現を図ることを目的としています。

中野区からは、議長をはじめとする議員代表のほか、関係職員などが参加しました。

総会では、平成26年度事業報告や平成27年度事業計画の議決などを行いました。促進大会では、国会・政府・東京都に対して、東京全域の河川改修の早期実施など、治水対策促進を求める宣言や、総合的な治水事業の強力な推進と財源の確保及び増額などを求める決議を行いました。



西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟の決起大会

8月25日に、野方区民ホールで、西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟決起大会が行われました。

北原ともあき議長が出席し、区議会代表として挨拶を行いました。



職員2000人体制
児童館が大幅に廃止されていく中、児童館が担ってきた異世代交流、子育てネットワークをどう構築するのか。
答 新しく子育て支援のための拠点を配置する。

中野区スポーツ・コミュニティイプラザ
中部、南部には巨額の税金が投じられた。これ以上箱物に血税を投入せず、まずは必要性を区民に問うべきでは。
答 生活圏域に健康づくりに取り組める環境が必要である。

子育て支援情報の発信
子育て支援ハンドブック「おひるね」の改訂にあたり、区内で子育てをする当事者たちに、一部でもいいので編集を任せてみてはどうか。
答 ボランティア団体の参画は想定していない。

子育て支援ネットワークを強化する
中野区子ども・子育て支援事業計画には、商店街等の身近な場所でも子育てひろば事業を実施するとあるが、進捗状況は。
答 支援拠点の適切な配置や運営方法を検討中である。

障がい者のスポーツ参加
スポーツ推進委員が障がい者対応の資格やスキルを持つ必要があるのでは。
答 障がい者対応のスキルアップに向けて、積極的に推奨していきたい。

食用油の回収
リサイクルされたせっけんを回収拠点に展示しては。
答 成果のPRについては、今後検討していきたい。



無所属
むつう 有子



無所属
小宮山 たかし



無所属
細野 かよこ

飼い主のいない猫対策助成
助成対象を町会などに限定せず自主団体に拡大しては。
答 ボランティア団体は、町会と協働していただきたい。

高齢者お泊りデイサービス
デイサービス事業所が行う介護保険以外の宿泊事業は、劣悪な設備や職員数など基準を順守しない所もある。高齢者虐待防止の点からも利用人数や実態を把握し改善しては。
答 実態を把握し、サービスの適正化に努めたい。

医療的ケアが必要な子の支援
子ども発達センター「たんぼぼ」の放課後デイサービスは医療的ケアが必要な児童も学童保育同様に利用可能か。
答 利用は可能である。

東日本大震災の被災者支援
都や国の支援が縮小していく中、中野に避難中の被災者で、住宅の賃借や住宅扶助就労支援等が必要とする人が出てくる。継続支援は可能か。
答 必要なサービスの提供、きめ細やかな相談等の支援のため、体制を整えていきたい。

地域少子化対策強化交付金
国の交付金で特別区では2500万円の補助が受けられるが、この補助金を活用した少子化対策を行っているか。
答 現在、活用はしていない。

区内施設の回線インフラ整備
100メガの専用線を引いている拠点数は。
答 約100拠点である。



無所属
むつう 有子



無所属
石坂 わたる



無所属
渡辺 たけし

青森市・中野区交流事業「特別展 棟方志功・なかの」が、10月22日から28日、中野セントラルパークサウス内のコングレスクエア中野で開催されました。

昨年4月の青森市と中野区の交流連携協定締結にちなみ、青森市に生まれ、中野区で版画家の地位を確立した棟方志功の代表作「大和しよし」「二菩薩釈迦十大弟子」をはじめとした諸作品が展示されました。



「特別展 棟方志功・なかの」が開催

平成26年度決算に対する各党派の見解

強固な財政基盤の構築を目指す

自由民主党議員団

平成26年度決算は、歳入で1324億円、歳出で1274億円とともに大きく伸び、過去最高額となりました。特別区税及び東京都からの財政調整交付金も、対前年度に比べ44億円余増の682億円とこれも過去最高額であります。財政の健全化を示す実質収支比率、経常収支比率、公債費負担比率も大幅に改善されました。これらの要因は確実に景気の回復が進んでいることを意味しており、現政府与党の景気対策が功を奏した結果と言えます。中野区においても、平成24年度より続いた「財政運営上の非常事態」の解除も近いものと思われまます。

しかしながら、世界経済の不安定さや急激な株価の変動、日本においては今後も社会保障費の伸びは続くと思われまます。消費税の増税、中野区では、「子ども・子育て支援新制度」の施行、老朽施設の整備やまちづくり、学校再編など、歳入・歳出構造が大きく変わる可能性があり、さらなる強固な財政基盤をつくる必要があります。

喫緊の課題としては、新しい中野区役所・中野体育館の再整備が挙げられます。さらに、中野区役所・サンプラザ地区一帯再開発、中野駅西側南北自由通路整備も重要な課題です。

私たち自由民主党議員団は、区議会第1党としての責任と自覚を持ち、さらなる区民サービスの充実に努めまます。

長期的視点で区民を守る財政運営を

公明党議員団

平成26年度の普通会計歳入決算は、前年度に比べ14.7%増、実質収支比率も3.5ポイント増の6.2%と大幅に伸びた。経常収支比率が、85.1%と依然として高い水準となった要因は、大規模公園用地を特別会計から一般会計に買い戻す際の公債費が経常経費とされたことが大きい。様々な財政指標から見ても近年稀にみる好決算にみえるが、財政力指標は特別区平均を下回り、楽観視はできず、財政指標の今後の推移を見守る必要がある。

歳出では、見守り対象者名簿の整備や配備、要支援者の個別避難支援計画の準備など、地域の見守り支えあい活動が進められた。また、区立保育園の建替え民営化や小規模保育事業の開設等、待機児対策を前進させた。さらに、安心・安全のための中野駅周辺をはじめとする、西武新宿線沿線や大和町・弥生町の防災まちづくり、大規模防災公園整備などが推進されたことを評価する。しかし、決算一般会計不用額が57億円余と増加し続けていることは改善すべきである。

今後、超高齢化社会の進展と社会保障費の増大、区役所・体育館の建設を始め施設の改築改修、まちづくりの進捗に備え、国や都の動向に注視し財源確保に努めるとともに、長期的な視点で基金の積立を着実に進め、区民生活を守るため堅実な財政運営を求めまます。

区民生活に寄りそった財政運営を

日本共産党議員団

一般会計決算では、認証保育所等保護者補助の増額や学校施設の耐震化が進められたことは評価できます。

しかし、予算案審査の際に我が会派で指摘した大規模開発と基金への積立を優先させ、区民へは施策削減と負担増を押し付けたことは認められません。

景気回復が叫ばれましたが、政府調査でも貧困と格差が拡大し、区民生活に大きな影響を及ぼしています。にもかかわらず、区は「財政非常事態」を喧伝し、この年度も教育・障害・高齢者分野で施策削減や保育料値上げの負担増を行いました。実質収支額は区政史上最大の44億円の赤字、積立金の年度末残高は527億円にもなりました。

区の財政は「虚構の財政難」であることが明らかになりました。一方、中野駅周辺の大型開発は聖域化し、これら先も莫大な費用を投入する計画です。そのため住民との約束を反故に東中野小跡地の売却を計画するなど、区民犠牲のそしりを免れません。保育園に加え学童クラブの待機児童の増、特養ホームの待機者も減らせぬまま、施設整備に取り組みていません。

国保・後期高齢者・介護保険の特別会計の決算は、保険料値上げが繰り返されたと同時に徴収強化が際立っています。被保険者の実態を把握することもなく、保険料軽減策拡充については不十分であることから認められません。

区民の生活実態を踏まえた施策展開を

民主党議員団

平成26年度普通会計の歳入歳出決算額合計は、歳入が1323億7712万8千円、歳出が1274億2957万6千円となり、実質単年度収支が44億円となりました。扶助費は6.5%の増となり、今後も社会保障費の伸びは続く事が予想される為、持続可能な財政運営が求められます。

個別施策では保育サービス拡充の姿勢、東中野駅前広場整備、子宮頸がん検診未受診者への受診勧奨、被災自治体への支援継続は評価します。主要三債権の収納率向上は評価しますが、公平性と歳入確保の観点からより一層の取組が求められます。また、大規模公園整備の方針は評価しますが、維持管理費等経常経費については抑制策を求めまます。一方、カーボン・オフセット事業は効果に疑問が残ります。体育館移転等平和の森公園再整備については歴史的経緯を踏まえ区民の理解を得られる計画になるよう要望します。学校設備改修や中部スポーツ・コミュニティプラザ利用率の低迷については改善策が求められます。現金管理においては不明金の発生は区政の信頼を損なうものです。徹底した再発防止を求めまます。

景気は回復傾向とされていますが、区民生活には反映されていません。決算の各種指標には改善傾向が見られますが、区民の生活実態にも目を向け必要な施策の展開を進めるよう求めまます。

中野区内で特殊詐欺被害1億円以上!
電話での「お金」の話は、詐欺を疑いましょう!
 不審な電話は110番! 中野警察署03(3366)0110 野方警察署03(3386)0110



第3回例会 可決した 第3回例会 議案

区長提出議案

●平成27年度中野区一般会計補正予算(第3次)

歳入歳出にそれぞれ、4億5028万8千円を追加し、予算額は1382億8809万8千円となりました。この補正予算の内容は、東京都が今年度から新たに実施している「ゆりかご・とうきょう事業」を活用して、全妊婦を対象とした面接・相談の実施や支援プランの作成など、妊娠・出産・子育てのトータルケア事業を拡充するための経費3025万5千円を追加計上し、財源の変更に伴い、国庫支出金及び都支出金の財源更正を行ったものです。また、児童クラブの待機児童対策として、児童館と併設する児童クラブの待機児童について、当該児童館を活用して、その待機児童を受け入れるための経費558万9千円を計上したものです。次に、社会保障・税番号制度の導入にあわせて、通知カード及び個人番号カード関連事務の一部を地方公共団体情報システム機構に委任することに伴い、同機構に対する平成27年度の負担額が確定したため、1億823万3千円を追加計上し、財源の変更に伴い、

国庫支出金の財源更正を行ったものです。最後に諸支出金は、平成26年度からの繰越金を原資として、財政調整基金積立金40億621万1千円を追加計上したものです。

●中野区事務手数料条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、通知カード及び個人番号カードの再交付に係る事務手数料を定めるとともに、規定を整備するものです。この条例の施行時期は、平成28年1月1日です。

●中野区住民基本台帳カードの利用に関する条例を廃止する等の条例

住民基本台帳法の改正に伴い、中野区住民基本台帳カードの利用に関する条例を廃止するとともに、中野区印鑑条例の規定を整備するものです。この条例の施行時期は、平成28年1月1日です。

●中野区自転車駐車場条例の一部を改正する条例

中野駅北口西自転車駐車場を廃止するとともに、中野新橋駅自転車駐車場及び中野西自転車駐車場の位置の変更をするものです。この条例の施行時期は、平成28年2月1日、一部は平成27年12月1日及び公布の日です。

●中野区立障害児通所支援施設条例の一部を改正する条例

南部障害児通所支援施設を設置するとともに、公募によらず指定管理者の候補者を選定できる旨を規定するものです。この条例の施行時期は、平成28年9月1日、一部は公布の日です。

●指定管理者の指定について

西鸛宮保育園の指定管理者を指定するに当たり、議決をしたものです。なお、指定の期間は、平成28年4月1日から平成30年3月31日までの2年間です。

●指定管理者の指定について

打越保育園の指定管理者を指定するに当たり、議決をしたものです。なお、指定の期間は、平成28年4月1日から平成30年3月31日までの2年間です。

●中野区長等の退職手当に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員等共済組合法の改正に伴い、引用する法律の条項について、規定の整備を行うものです。この条例の施行時期は、平成27年10月1日です。

●防犯カメラ等の買入れについて

財産の取得に当たり、議決をしたものです。取得する財産は、区立小学校の通路における防犯用のカメラ65台、デジタル記録装置

65台、格納箱65台、パソコンコンピュータ1台で、金額は、1995万8400円です。

●中野区個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、個人番号の利用範囲及び特定個人情報の提供に必要事項を定めるものです。この条例の施行時期は、平成28年1月1日、一部は同法附則第1条第5号に掲げる規定の施行の日です。

議員提出議案

●決議

前副区長(英直彦氏)に対する感謝状贈呈に関して決議したものです。

●議員の派遣について

第26回東京都道路整備事業推進大会に議員を派遣するものです。

●意見書(1件)

(内容は次項に掲載)

議案に対する討論

議案の審議にあたり、次の議員が討論を行いました。中野区個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例

◆反対討論

羽鳥 だいすけ (共産) 有子 (無所属) (審議結果 可決)

第3回例会 可決した 第3回例会 意見書

◆地方税財源の拡充に関する意見書

住民福祉の増進等に責任を負う地方自治体においては、地方がその責任と権限に応じた役割を果たせるよう、地方税財源の拡充を図る必要がある。

しかし、国は、平成26年度税制改正において、地方法人特別税・地方法人特別譲与税を継続するとともに、地方消費税率の引上げにより、地方自治体間の財政力格差がさらに拡大するとの理由から、地方の貴重な自主財源である法人住民税の国税化を新たに導入した。

また、消費税率の10パーセントへの引上げ時には、これをさらに進めることとした。6月末に決定された「経済財政運営と改革の基本方針2015」においても、「地方の税収増が見込まれる中、『税制抜本改革法』を踏まえ、地域間の税源の偏在を是正する方策を講ずる」とされており、法人住民税の国税化の更なる拡大や他の不合理な偏在是正措置の導入が危惧される。こうした措置は、地方税財源の拡充につながらず、地方の自立そのものを妨げ、地方分権の流れに逆行するものである。

中野区には、住民の暮らしや企業活動を支えるため子育て・教育環境の整備や福祉・医療の充実などはもとより、高度成長期に全国に先駆けて建設された公共施設の維持・更新、防災力の強化など、大都市特有の膨大な財政需要が存在しており、税収増のみに着目して、財政的に富裕であると断ずることは適当でない。地方自治体が責任を持って充実した住民サービスを提供していくためには、需要に見合う財源の確保が不可欠であり、地方財政が抱える巨額の財源不足という問題は、限られた地方税財源の中での財源調整では根本的な解決を図ることはできない。

よって、中野区議会は、国会及び政府に対し、地方税の根本原則をゆがめる地方法人特別税・地方法人特別譲与税と法人住民税の国税化を直ちに撤廃して地方税として還元するとともに、不合理な偏在是正措置を新たに導入することなく、地方が担う権限と責任に見合う地方税財源の拡充という本質的な問題に取り組むよう強く要請する。(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、社会保障・税一体改革担当大臣、経済財政政策担当大臣、地方創生担当大臣あて)



常任委員会視察報告② 厚生委員会

10月20日(火)から21日(水)に、四日市市の「地域包括ケアシステム構築」についてと大府市の「大府健康長寿サポート事業」について視察しました。写真は四日市市での様子です。



常任委員会視察報告① 区民委員会

10月22日(木)から23日(金)に、新潟県糸魚川市の「見える化による収納率向上」についてと金沢市の「金沢市再生可能エネルギー導入プラン」について視察を行いました。写真は金沢市での様子です。

陳情の審議結果

第3回定例会における陳情の審議結果は、次のとおりです。()内の数字は受理した年です。

不採択

(27) 第13号陳情 東京都住宅供給公社に「従前居住者が自己負担している風呂釜購入費を公社負担させる」に関する件

(27) 第14号陳情 中野区議会議員の費用弁償の廃止について

賛成少数 (27) 第17号陳情 中央部防災公園(四季の森公園)拡張について

継続審査

《総務委員会付託》 (27) 第5号陳情 平和の森公園に中野体育館が移転することについて

声の区議会だより

目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音した「声の区議会だより」を発行しています。カセットテープ版に加え、デジタル版(デジタル録音図書)版も発行しています。

(27) 第6号陳情 平和の森公園に中野体育館を建設することについて

(27) 第8号陳情 平和の森公園に中野体育館を建設することについて

(27) 第9号陳情 平和の森公園に中野体育館を建設することについて

(27) 第10号陳情 平和の森公園に中野体育館を建設することについて

(27) 第11号陳情 中野平和の森公園の保全について

(27) 第12号陳情 平和の森公園のあり方について

《厚生委員会付託》 (27) 第16号陳情 障害者福祉手当の支給について

(27) 第7号陳情 「河野・村山談話」の無効を宣言し、自虐史観を一掃する「戦後70年談話」を日本政府に求めることについて

取下げ



今後の議会日程

現在予定されている議会日程は、次のとおりです。

● 第4回定例会(予定) 11月26日～12月10日

● 閉会中の委員会 議会運営委員会 11月19日

議会日程は変更される場合があります。詳しくは、中野区議会ホームページまたは区議会事務局へ。

閉会中の委員会の動き

平成27年7月～9月

総務委員会

8/31 報告8件を聴取

区民委員会

8/31 報告8件を聴取

厚生委員会

8/28 報告8件を聴取

建設委員会

8/28 報告17件を聴取

子ども文教委員会

8/31 報告10件を聴取

区役所及び体育館整備調査特別委員会

7/21 府中市役所及び杉並区大宮前体育館を視察

少子高齢化対策調査特別委員会

9/4 報告5件を聴取

区内駅周辺等まちづくり調査特別委員会

8/26 報告3件を聴取

議会運営委員会

8/27 第3回定例会の日程などを協議

9/3 第3回定例会の招集日の確認や日程などを協議



意見の分かれた案件(第3回定例会)

【○:賛成 ×:反対】

Table with columns: 件名, 会派名等(議員数), 自(12), 公(9), 共(7), 民(5), 無(8), 結果. Rows include budget items, council decisions, and petitions.

※会派等の略称〔自民:自由民主党議員団、公明:公明党議員団、共産:日本共産党議員団、民主:民主党議員団、無所属:無所属議員〕 議員数は議長を除く。無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。

区議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会の傍聴は、どなたでもできます。傍聴希望の方は、会議の当日、区議会事務局(区役所議会議棟3階)で傍聴の手続きをしてください。



【問合せ】区議会事務局

電話 3228-8870

会期中をお知らせしています

中野区議会では、区議会正面玄関等に「中野区議会会期中」の横断幕を掲示して、定例会の開会を区民のみなさまにお知らせしています。



常任委員会視察報告③ 建設委員会



10月19日(月)から20日(火)に、寝屋川市の「自転車の駅の整備・活用」についてと茨木市の「地方都市リノベーション事業」について視察を行いました。